

2025年度 文化財保存修復学会 公開シンポジウム

# 被災文化財の 修理・修復を考える

主催 | 一般社団法人 文化財保存修復学会

共催 | 国立民族学博物館 後援 | 独立行政法人国立文化財機構 文化財防災センター

2025年6月13日(金) 13:00-16:45 (開場12:30)

富山大学 五福キャンパス 黒田講堂&オンライン

参加無料 | 事前申し込み不要

ひとたび自然災害が発生すると、人やインフラだけでなく地域に所在する文化財もまた被災します。ひどく傷んでしまった被災文化財を保存・活用し、被災地域の復興や住民の心の拠り所としていくためには修理・修復が必要になります。

本シンポジウムでは、被災文化財の修理・修復の事例を通じ、どのような手法、技術で修理・修復されるのか解説し、そのうえで被災文化財を修理・修復する意義や在り方を考え、現状の課題や今後について議論します。

## プログラム

総合司会 国立文化財機構 文化財防災センター 黄川田翔

開催挨拶 文化財保存修復学会 理事長 本田光子

趣旨説明 国立文化財機構 文化財活用センター 間瀬 創

### 第1部 基調講演

被災地復興の原動力としての被災文化財の支援

国立民族学博物館 日高真吾

### 第2部 事例報告

被災した装飾文化財の保存修理

株式会社修護 池田和彦

地域の宗教彫刻文化財の保護と伝承

東京藝術大学 岡田 靖

—被災を乗り越えて減災へ—

被災した民俗文化財の保存活動

合同会社 文化創造巧芸 和高智美

—持続可能な修理・修復体制の構築を目指して—

被災古文書の救出・保存と継承

国立歴史民俗博物館 天野真志

—地域における取り組みから考える—

### 第3部 パネルディスカッション「被災文化財の修理・修復を考える」

パネリスト 日高真吾 | 池田和彦 | 岡田 靖 | 和高智美 | 天野真志

コーディネータ 金沢学院大学 中村晋也

閉会挨拶 文化財保存修復学会 副理事長 日高真吾

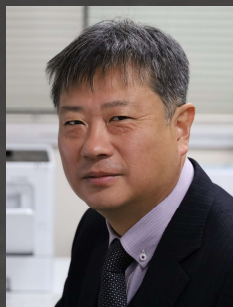
科研費  
KAKENHI

本シンポジウムは、令和7年度日本学術振興会科学研究費助成事業 25HP0001の助成を受けたものです。

# 文化財保存修復学会 公開シンポジウム 「被災文化財の修理・修復を考える」

主催 | 一般社団法人文化財保存修復学会

共催 | 国立民族学博物館 後援 | 独立行政法人国立文化財機構 文化財防災センター



日高真吾  
ひだか・しんご

国立民族学博物館 学術資源研究開発センター センター長、教授

元興寺文化財研究所研究員を経て2002年より現職。博士(文学)。民俗文化財の保存修復方法や博物館における資料保存に関する研究をおこなう。

主な著書、編著書に、『災害と文化財—ある文化財科学者の視点から』(千里文化財団 2015年)、『継承される地域文化—災害復興から社会創発へ』(臨川書店 2021年)がある。



和高智美  
わだか・ともみ

合同会社文化創造巧芸 代表

1997年7月から財団法人元興寺文化財研究所技術補佐員として民俗文化財の保存修復に携わる。2004年から国立民族学博物館非常勤職員、2007年から同プロジェクト研究員として勤務する。2009年に独立し、2011年4月に会社を設立。

民俗文化財の保存修復ならびに博物館における文化財IPM支援事業を担い、文化財レスキュー活動にも携わっている。



池田和彦  
いけだ・かずひこ

株式会社修護 代表取締役

佛教大学大学院修士課程仏教文化専攻修了、修士(文学)。1996年から国宝修理装飾師連盟加盟工房で修理技術を学び、2013年より現職。

国指定文化財をはじめとする装飾文化財の保存修理および修理設計業務に従事。とくに最近、近代の文化遺産の保存や被災文化財の修復において、装飾修理技術の潜在力を探求し、その活用に注力している。

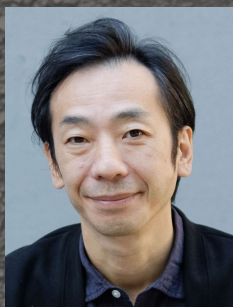


天野真志  
あまの・まさし

国立歴史民俗博物館 研究部 准教授

島根県浜田市出身。富山大学人文学部卒業、東北大学大学院文学研究科単位取得退学。博士(文学)。東北大学災害科学国際研究所等を経て現職。

専門は歴史学(日本近世・近代史)、資料保存。地域歴史資料の災害対策に加え、地域に伝来する多様な資料の保存・継承に向けた取り組みを進めている。

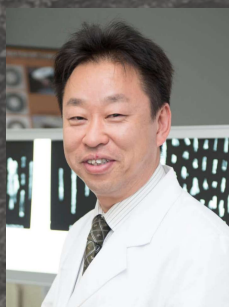


岡田 靖  
おかだ・やすし

東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻保存修復彫刻研究室 准教授

東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。博士(文化財)。東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター専任講師、帝京大学文化財研究所准教授を経て2021年より現職。

木製の仏像などの彫刻文化財の保存修復を専門とする。また、地域文化財の臨床的な保護活動を通じた被災対応や減災などの活動にも取り組んでいる。



中村晋也  
なかむら・しんや

金沢学院大学 基礎教育機構 准教授

奈良大学文学部文化財学専攻卒業。元興寺文化財研究所研究員を経て2000年より金沢学院大学にて勤務。専門は保存科学。

2007(平成19)年能登半島地震における被災文化財の復興活動参加を契機に、文化財保存修復学会災害対策調査部会の拡大委員となる。2008年に同学会運営委員を経て理事に就任、災害対策調査部会担当理事として現在に至る。

▶ 日時  
2025年6月13日(金) 開場12:30 | 開会13:00 | 閉会16:45

▶ 参加無料 | 事前申し込み不要

▶ 会場  
富山大学 五福キャンパス 黒田講堂(富山県富山市五福3190番地)  
大学正門から入って右手にある楕円形の白亜の建物

▶ オンライン(YouTubeライブ&アーカイブ配信)  
詳細は文化財保存修復学会第47回大会HPをご参照ください。  
<https://jsccp.astem-co.co.jp/taikai47/event/index.html>



問い合わせ | 一般社団法人文化財保存修復学会 事務局 <[jsccp@sepia.ocn.ne.jp](mailto:jsccp@sepia.ocn.ne.jp)>